日本工学院八王子専門学校 開講年度		2019年度(平成31年度)		科目名	実践課題制作					
科目基礎情報										
開設学科	グラフィックデザイン科		コース名	全			開設期	前期		
対象年次	3年次		科目区分	必修			時間数	180時間		
単位数	6単位		授業形態	実習						
教科書/教材	教科書/教材 参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。									

## 担当教員情報

担当教員 井口 亮、宮澤 孝博 実務経験の有無・職種 有・グラフィックデザイナー

# 学習目的

ポスターやカタログ等の基本的なワークフローを1~2年次実践課題の集大成として企業や地域と連携した課題制作で活かしていくこととデザインを通じて実際に貢献することを体感し、デザイナーとしての実践力を身につけることがねらいである。

#### 到達目標

クライアントの要望を受け、デザインの目的について的確に理解すること、効果的な手段について考察しリサーチを行うこと、考察したことをビ ジュアル化し教員に提案し検証すること、完成したデザインをわかりやすく説明することを目標としている。

#### 教育方法等

授業概要

学内外で実際に使用されることを前提とした課題制作を行う。クラス=デザイン制作室という認識をもって発案、リサーチ、制作相談、検証、発表、評価を行い、制作室としてのデザインクオリティの向上を心がける。円滑なコミュニケーションに基づきデザイナーとして集中した制作ができるようになることを目指す。

注意点

クラス=デザイン制作室という認識をもってより良いデザイン制作に必要な学生間・教員と学生のコミュニケーションと制作プロセスを重視する。制作にあたってはデザイナーとして各自で授業の事前準備と事後のフォローを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める(詳しくは、最初の授業で説明)。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。

	種別	割合	備  考			
評	課題完成度	40%	提出課題完成度を総合的に評価する			
価	リサーチ	20%	制作準備と過程を評価する			
方	相談検証	20%	制作過程で適切なディレクション受答ができたか評価する制作物の発表方法、内容について評価する			
法	プレゼン	10%				
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する			

### 授業計画(1回~15回)

□	授業内容	各回の到達目標
1 💷	イベントポスター①	イベント内容を理解し、リサーチを行い複数の提案原案を作ことができる
2 🗓	イベントポスター②	情報を整理し、複数の提案サムネイルをデータ提示し検証することができる
3 🗓	イベントポスター③	提案サムネイルを元に印刷データとして制作することができる
4 回	イベントポスター④	印刷データの完成、検証、デザインカンプの提出ができる
5 🗓	イベントポスター⑤	制作物を完成提出、発表説明することができる
6回	専攻別テーマ設定課題制作1①	目的と用途を理解し、こととリサーチを行い複数の提案原案を作ことができる
7回	専攻別テーマ設定課題制作1②	情報を整理し、複数の提案サムネイルをデータ提示し検証することができる
8 💷	専攻別テーマ設定課題制作1③	提案サムネイルを元に印刷データとして制作することができる
9 🗓	専攻別テーマ設定課題制作1④	印刷データの完成、検証、デザインカンプの提出ができる
10回	専攻別テーマ設定課題制作1⑤	制作物を完成提出、発表説明することができる
110	専攻別テーマ設定課題制作2①	目的と用途を理解し、こととリサーチを行い複数の提案原案を作ことができる
12回	専攻別テーマ設定課題制作2②	情報を整理し、複数の提案サムネイルをデータ提示し検証することができる
13回	専攻別テーマ設定課題制作2③	提案サムネイルを元に印刷データとして制作することができる
14回	専攻別テーマ設定課題制作2④	印刷データの完成、検証、デザインカンプの提出ができる
15回	専攻別テーマ設定課題制作2⑤	制作物を完成提出、発表説明することができる